

令和二年一月七日（火）三月二十二日（日）

登録有形文化財「藤岡家住宅」NPO法人うちのの館

まきえぼん

蒔絵盆の世界

〒637・0016奈良県五條市近内町526
電話とファックス0747（22）4013
月曜休館（祝日のときは開館して翌日休館）9時から16時まで
高校生以上300円／小中学生200円／20名以上2割引

info@uchinono-yakata.com

<http://www.uchinono-yakata.com>

まきえぼん

蒔絵盆の世界～金色に輝く40の風景～

令和2年1月7日（火）～3月22日（日）

登録有形文化財「藤岡家住宅」展示室

藤岡家所蔵の蒔絵盆について

「蒔絵」は漆工芸技法の一つで、漆器の表面に漆で文様を描き、金、銀、錫、色粉などの金属粉を蒔いて定着させたものです。今回は、厨子2階で新しく発見された藤岡家所蔵の蒔絵盆を中心に、江戸時代に製作されたと考えられる脚付盆（30 cm角）20点と、大正2年の製作と記載されている盆（36 cm角）20点の合計40点を展示します。さまざまな蒔絵の技法を組み合わせられており、錆漆で肉を盛り上げて下描きをし、上から透漆をかけて仕上げられています。広重や北斎等の名所風景に影響を受けながらも、蒔絵作者独自の視点と構図を用い、伝統の複雑な工程を用いて、月や、湖、海、川、船、松、桜、梅、紅葉などを微妙な光と色彩の世界を、漆黒の漆を背景に細やかに描き出しています。

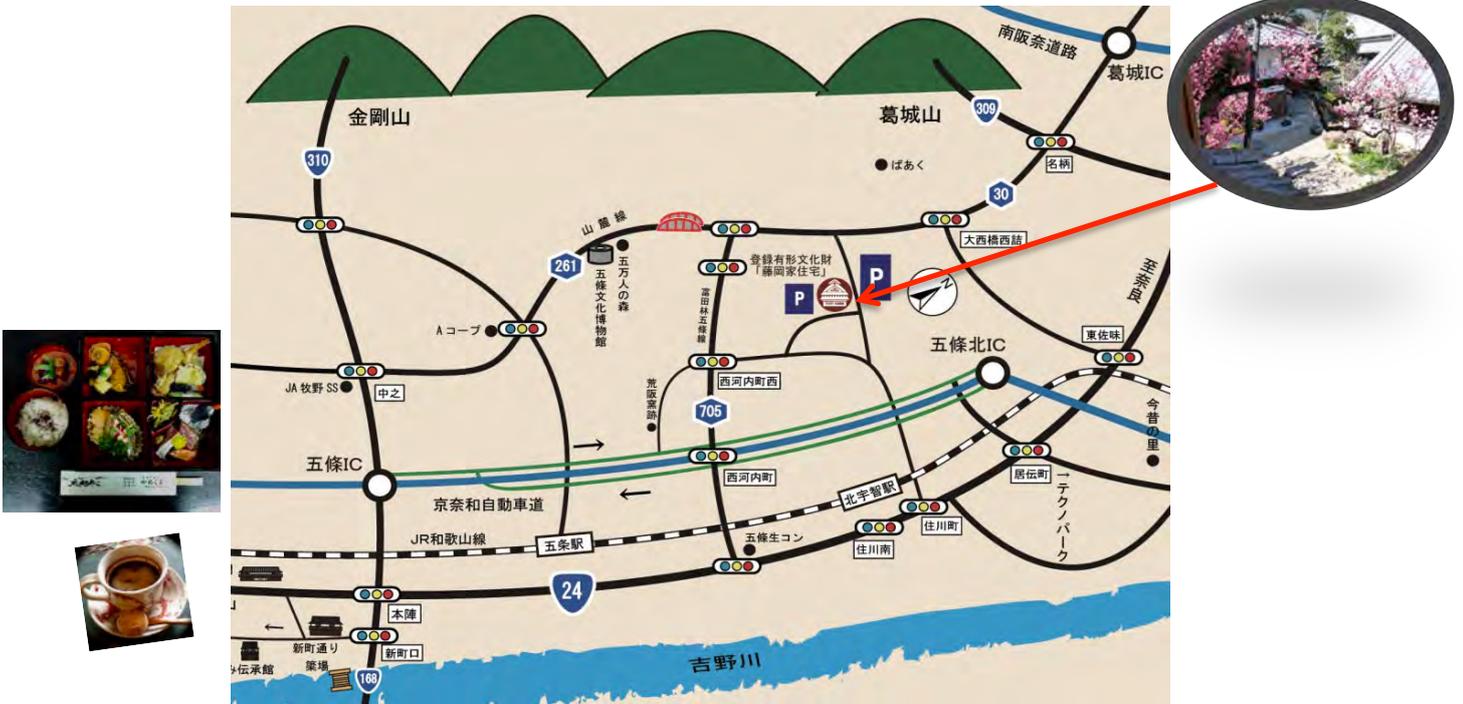
描かれている風景は、「保津川溪谷」「三保の松原」「松島」「琵琶湖浮御堂」「天橋立」「嵐山渡月橋」「平等院鳳凰堂」「金閣寺」「信濃田毎の月」「立石寺」「厳島神社」「竜田川」「天竜川鶯巣梅園」「鞆の浦」「住吉高灯籠」「養老の滝」「竹生島」「江ノ島」「二見ヶ浦夫婦岩」「高松城」「後樂園」など、名所とされている場所ですが、現代とはずいぶん違った江戸時代の風景、大正時代の風景が描かれているので、歴史的資料としても貴重です。

工芸の妙をお楽しみ頂ければ幸いです。

JR 和歌山線北宇智駅より徒歩15分～20分。お車の方は、京奈和自動車道五條北インターから国道310号の方向に出て直進。「藤岡家住宅」の看板で右折して金剛山の方向へ1.3キロ進んで下さい。駐車場完備です。

なお、お食事ご希望の方は、2日前までにお申し込み下さい。「かめくま」松花堂弁当（1400円）をご用意致します。

喫茶室ではおいしいコーヒーをご用意致します。3月は邸内の梅とお雛様が美しいです。



国の登録有形文化財「藤岡家住宅」は、金剛山麓の庄屋屋敷で、戦前の内務官僚で「ホトトギス」派の俳人であった藤岡長和（俳号 玉骨）の生家です。平成20年11月より一般に公開しながら、地域の歴史や文化を知る貴重な手がかりとして当家に残された資料の調査を続けています。季節ごとに展示を入れ替え、随時、音楽イベントや落語会などを開催しております。お気軽におたずね下さい。なおホームページは「うちの館」でご検索下さい。

登録有形文化財「藤岡家住宅」・NPO 法人うちの館（やかた）

〒637-0016 奈良県五條市近内町526 電話とファックス 0747 (22) 4013

info@uchinono-yakata.com <http://www.uchinono-yakata.com>

月曜休館（月曜が祝日のときは開館して翌日休館）。9時～16時。

維持管理ご協力金 高校生以上300円。小中学生200円。20名様以上2割引
ご見学のほか、会議、お食事会、俳句会、コンサート、お茶会などにご利用下さい。